

もくじ

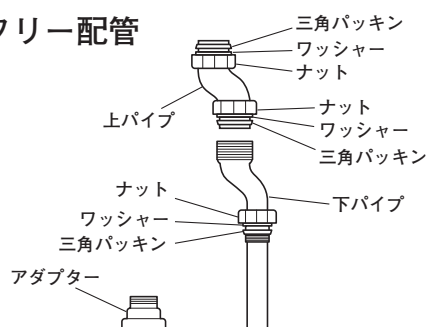
1. 各部の名称	1
2. 安全上のご注意	1～2
3. 取付・設置手順	3～4
4. 点検	4
5. 残材処理	4

取付・設置をされる方へのお願い

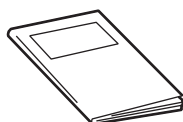
- 取付・設置をされる方の安全と使用者の安全確保のため、この取付・設置説明書をよくお読みになり、安全で正しい設置を行ってください。
- 設置完了後、各部の点検を行い、異常のないことを確かめてください。
- 本製品は、建設工事（管工事）の区分となります。関連する法令・規定に従って、必ず「有資格者」が施工をおこなってください。

1. 各部の名称

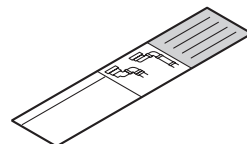
●フリー配管



●取付・設置説明書（本書）



●締付確認済シール



2. 安全上のご注意

- 取付・設置の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく設置してください。
- 表示内容を見逃して誤った設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。



注意

この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

- お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。



このような図記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。



このような図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

2. 安全上のご注意（続き）

⚠ 警 告

建設工事である大工工事、電気工事、ガス配管工事、管工事（給排水）等は、関連する法令、規定にしたがって、必ず「有資格者」が行う。

火災・感電・ガス漏れ・水漏れの原因になることがあります。



⚠ 注 意

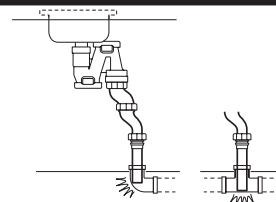
防臭キャップ・排水器具・フリー配管の取付け及び給排水管の接続部分のシーリングは確実にを行う。

水が漏れたり、湿気が上がり床が腐るおそれがあります。



フリー配管は、長いまま排水管に差し込み、エルボや横管に当たる状態で取り付けない。

排水能力が低下して、シンクから水があふれ、床を汚すおそれがあります。



取付・設置に使われる溶剤・その他薬品類は、それぞれの注意表示にしたがって、正しく使う。

誤った使い方をすると、人体に影響が出たり、使用部材の損傷や劣化の原因になります。



施工後は水漏れ等が無いかなど、確実に取り付いたか必ず確認する。

漏水し、家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。



工事区分

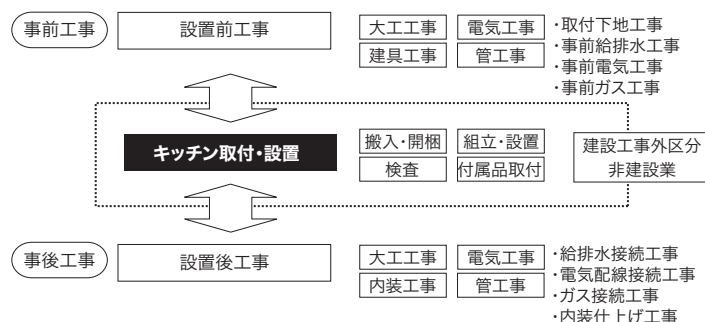
⚠ 警 告

◎ 本説明書は、システムキッチンの本体取付・設置を関連工事（建設工事）である大工工事、電気工事、ガス配管工事、管工事（給排水）、建具工事などと区別して説明しています。

建設工事は関連する法令・規定に従って、法的有資格者による工事が必要になります。流通業者様（販売店様など）からの発注で下請けとして「本体の取付・設置」を行う場合は、建設工事部分と「システムキッチン本体取付・設置」を区別して行ってください。



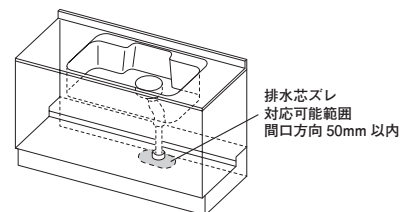
■ システムキッチンの取付・設置とユニット工事区分



3. 取付・設置手順

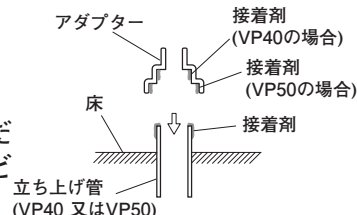
1. 設置前の確認

排水管の位置を確認し、接続可能な範囲に入っているか確認してください。



2. アダプターの接着

立ち上げ管にアダプターを接着してください。接着剤は、市販の一般硬質塩化ビニール管用接着剤を使用してください。



⚠ 注意

- 接着剤は、接着面全面（両面）に適正に塗布し、確実に接着してください。

漏水し、家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。



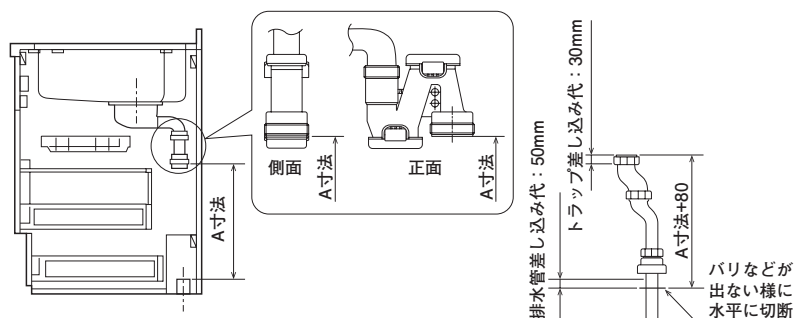
- 接着剤は、使用方法を良く読み、用量・用法を守り正しく使用してください。

接着前に接着剤が硬化してしまったり、硬化が始まってから配管部材が動いてしまうと、強度が得られないばかりか、漏水のおそれがあります。
また、接着剤は必要以上に塗布すると溶剤により割れが発生し、漏水のおそれがあります。
接合後は、接着剤の説明にしたがって、管内の換気・洗浄等、必要な処置を行ってください。



3. 切断加工

排水トラップから、排水管までの高さ A 寸法を確認し、A 寸法 + 80mm の長さで「フリー配管」を切断してください。



⚠ 注意

- 管切断後は、端部のバリ・汚れを完全に取り除いて施工してください。

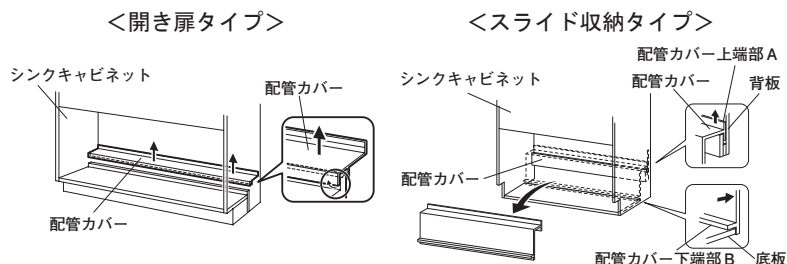
漏水し、家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。



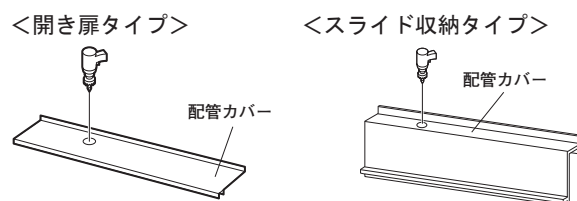
4. 配管カバーの加工

- ① 配管カバーをシンクキャビネットから取り外します。

スライド収納タイプの場合は、配管カバー下端部 B を奥へ押し込んでシンクキャビネット底板から外して上端部 A を持ち上げてシンクキャビネットから取り外します。



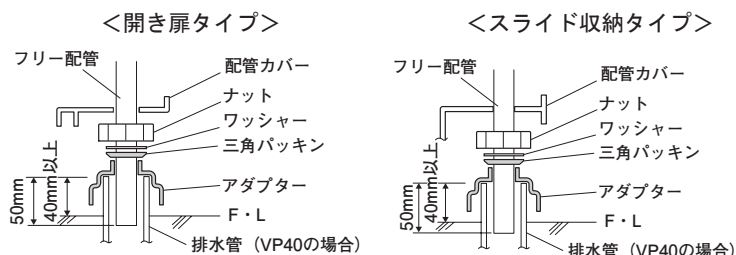
- ② 配管カバーにフリー配管用の穴（φ 40）を開けてください。穴開け位置は、キッチン取付・設置図を参照してください。



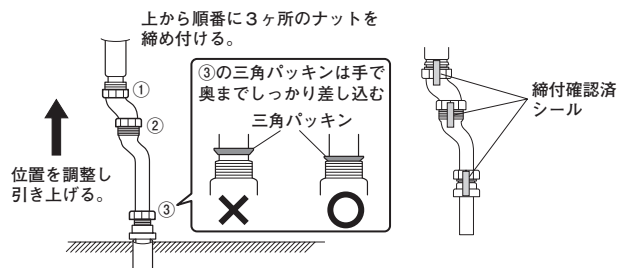
3. 取付・設置手順（続き）

5. フリー配管の取付

- ① 切断したフリー配管を各部品の向きに注意しながら仮組みし、1で接着したアダプターに差し込んでください。



- ② トラップとの位置を調整しながらフリー配管全体を引き上げる様にして、トラップにしっかり奥まで差し込み、上から順に3か所のナットを締め付け固定してください。
- ③ 取付け完了後、締付確認シールを3枚貼り付けてください。
- ④ 配管カバーを「システムキッチン本体取付・設置説明書」に従い、元の位置に取り付けてください。



⚠ 注 意

- 排水管の立上げ位置は、別途取付・設置図により位置決めを行う。
接続不良や排水能力の低下により、漏水やシンクから水があふれるおそれがあります。



- 排水管の接続後、排水フタを袋に入れたままの状態排水口に設置し、シンクに水を溜めて排水を行い、各接続部より水漏れのないことを確認する。
水漏れにより床が腐る恐れがあります。



お 願 い

- 水漏れ確認後は、必ず乾いた布で水分をよく拭きとってください。
水アカやさびの原因になります。



4. 点検

(1) 安全点検

設置完了後、必ず各部の点検を行い異常のないことを確かめてください。

〈点検のポイント〉

- (1) フリー配管は排水管に挿入されていますか。
(2) アダプターは排水管にしっかり接着されていますか。

5. 残材処理

(1) 梱包材その他残材の処置

不要部材を処分する場合は、必ず公的許可を受けている業者に依頼してください。

株式会社 ハウステック

群馬県高崎市栄町1-1 ヤマダ電機本社11階内 〒370-0841 Tel. 027-395-0410 www.housetec.co.jp